

工業会活動

平成27年度 航空機生産額は前年比1,304億円増

経済産業省が5月17日までに公表した生産動態統計月報に基づき、当工業会は平成27年度の航空機生産額（速報値）を集計した。その結果、航空機生産額の総額は前年比1,304億円（約7.8%）増の1兆7,916億円で、前年度から増額となった。

内訳は、防衛向けが前年度比72億円減の4,686億円、民間向けが同1,376億円増の1兆3,231億円となっている。

生産額を機体、エンジン及びその他機器の
カテゴリー別にみると、

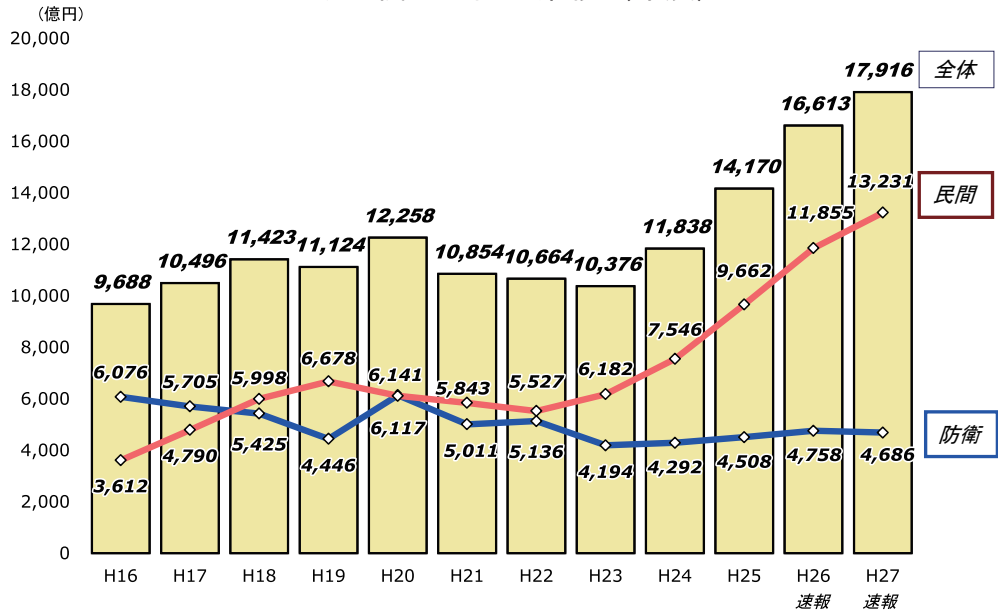
- ①機体関連は、防衛向けがF-2等の機体修理の減から、前年度を331億円下回る2,743億円となったが、民間向けがボーイング787等向け主翼や構成部品等の増から、前年度を585億円上回る8,144億円となったため、機体関連全体では前年度より254億円（2.4%）増の1兆887億円となった。
- ②エンジン関連は、防衛向けがF-35戦闘機向けエンジン等の増により245億円の増となり、民間向けがボーイング787向けエンジン等の増により前年度を777億円上回る4,811億円となったため、エンジン関連全体では前年度比1,021億円（21.2%）増の5,832億円となった。
- ③付属品・通信機器等のその他機器は、防衛向けが機体搭載電子機器の増、民間向けは民間航空機向け内装品の増等により、その他機器全体では前年度比28億円（2.5%）増の1,198億円となった。

また、全体額の防需と民需の比率は26%対74%と民需比率が前年からさらに伸び、平成21年度以降、民需比率が50%を超える状況が続いている。平成24年度以降は民需比率が60%を超えている。

なお、27年度の品目別民需比率は、機体関連75%、エンジン関連82%、その他機器23%となっている。

上記のように航空機生産はここ数年大幅に増加している。今後については、防衛向けでは予算の制約等により調達機数の大きな伸びは望めないが、P-1固定翼哨戒機やC-2輸送機及びF-35戦闘機の量産に伴う調達が継続しつつあり、安定的な生産が期待される。一方、民間向けでは27年のボーイング社の受注機数は26年までの増勢傾向から減少傾向となったこと、また、27年末の受注残高は26年までの増勢傾向から横ばいで推移している。こうした状況を踏まえると、今後の航空機生産の動向を注視する必要がある。

航空機生産額の推移（年度）



H26年とH27年の区分別比較

(億円)

区分	H26年度 速報値			H27年度 速報値			差 (H27 - H26)				
	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計	防衛向け	民間向け	計		
製造	機体	本体	722	40	761	613	45	658	△109	6	△103
		部品	1,076	7,131	8,207	1,135	7,767	8,902	60	635	695
		小計	1,797	7,171	8,968	1,748	7,812	9,560	△49	641	592
	エンジン	本体	84	3	87	134	0	135	51	△3	48
		部品	458	3,569	4,027	599	4,267	4,866	141	698	839
		小計	542	3,572	4,114	734	4,267	5,001	192	695	887
その他機器	734	222	957	746	233	978	11	11	22		
計	3,074	10,965	14,039	3,227	12,312	15,539	154	1,347	1,500		
修理	機体	本体	767	199	966	584	155	739	△184	△43	△227
		部品	509	190	698	411	177	588	△ 98	△13	△111
		小計	1,276	388	1,664	994	332	1,326	△282	△56	△338
	エンジン	本体	218	447	665	268	520	788	50	74	123
		部品	16	17	33	20	24	44	3	8	11
		小計	234	463	698	287	544	832	53	81	134
その他機器	174	39	212	177	42	219	3	4	7		
計	1,684	890	2,574	1,458	919	2,377	△226	29	△197		
全体	機体	本体	1,489	238	1,727	1,197	200	1,397	△292	△38	△330
		部品	1,584	7,321	8,905	1,546	7,944	9,489	△ 38	623	584
		小計	3,073 (29%)	7,559 (71%)	10,632 (100%)	2,743 (25%)	8,144 (75%)	10,887 (100%)	△331	585	254
	エンジン	本体	302	450	751	402	521	923	100	71	171
		部品	475	3,585	4,060	619	4,291	4,910	144	706	850
		小計	776 (16%)	4,035 (84%)	4,811 (100%)	1,021 (18%)	4,811 (82%)	5,832 (100%)	245	777	1,021
	その他機器	908 (78%)	261 (22%)	1,169 (100%)	922 (77%)	275 (23%)	1,198 (100%)	14	14	28	
	計	4,758 (29%)	11,855 (71%)	16,613 (100%)	4,686 (26%)	13,231 (74%)	17,916 (100%)	△72	1,376	1,304	
	完成機	ターボジェット機(機)	3	0	3	6	0	6	3	0	3
		ターボプロップ機(機)	3	0	3	0	0	0	△3	0	△3
ヘリコプター(機)		4	4	8	6	5	11	2	1	3	

(注) 四捨五入の関係から、合計は必ずしも一致しない

(出典: 経済産業省 生産動態統計)